

コチいろいろ

シロギス釣りが最盛期を迎える今時は、うれしいサプライズが起きることがあります。仕掛けにかかったキスにヒラメやコチが喰いついてきます。ちょうど「泳がせ釣り」のかたちになるのですね。特にこれから初夏を迎えるにあたり、コチ釣りが盛んになってきます。ヒラメは高級魚としてあまりに有名ですが、コチという魚、釣人なら皆さんご存知と思われても、一般的には「コチってどんな魚?」という方も少なくありません。スーパーでも取り扱う店が少なく、食卓に登場しないので馴染みが無いのは仕方のないところです。しかしこの魚、見た目こそ今一つパツとしませんが、味と食感が高級魚を上回るポテンシャルを持っています。

釣人の間でコチというと「マゴチ」か「メゴチ」になりますが、釣言葉の「メゴチ」とはトビヌメリやネズミゴチなどネズツポ科の魚を指し、本来のコチ科のメゴチとは違う魚になります。「マゴチ」にも種類が多数あり、一番ポピュラーな種はコチというコチ科の魚です。なんだか頭が混乱しそうですが、皆さんがマゴチと呼んでいるのはおそらくコイツでしょう。最大 1m程になる種で目が小さく離れているのが特徴です。コチの仲間の見分け方としては、身体の形と模様に加え、斑紋や尾びれの模様、目玉の模様などで区別できます。メゴチとイネゴチは身体つきと模様が酷似しますが、イネゴチは全体に黒斑紋が多く、尾びれに白黒模様のはっきりあります。対してメゴチは尾びれの模様が褐色でやや不明瞭、背びれ後方が黒いのが特徴です。調理する前に背びれなどをハサミでカットしてトゲによる怪我を予防しますが、エラ付近にもトゲがあるので注意しましょう。また体表がヌルヌルするので、頭を落とすときなどかなり注意が必要です。軍手などをはめて作業するとすべり止めになります。捌いた時に子持ちだったら、卵は煮付けがおススメです。他にもワニゴチとかエンマゴチ、トカゲゴチとかいろいろな種がありますが、見分けがつきにくい魚です。ただ面白いのが、それぞれ目玉の中の模様が違うので、もし釣れたら目玉の画像を撮っておくと、後で判明しやすくなります。



目の模様がそれぞれ違います

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 <small>H31年4月16日～R1年5月15日</small>	81 艇
夜間係留数 <small>H31年4月16日～R1年5月15日</small>	15 艇
保管場所空き状況 <small>令和元年5月25日現在</small>	0 艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

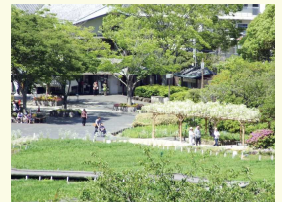
秋スポ・トピックス

ゴールデンウィークに入りようやく秋谷でヒジキ漁が行われました。天候不順と海水温などの条件で、例年より1ヶ月以上遅い解禁となりました。年々温暖化が進むせいか、ワカメやカジメ、ヒジキ、テングサ、ハバノリなどの藻類の発育が悪く、漁業者にとって深刻な問題となっています。ヒジキは刈るのも大変ですが、運搬を含め、食べられるまでに仕上げるのが更にたいへんな作業です。漁師さんのご尽力の賜物といえるでしょう。



横須賀西海岸ぶらり

横須賀インターからほど近い横須賀しょうぶ園が見頃時期を迎えました。園内は4月のツツジに始まり、藤の花、オオデマリなどが次々と咲いて華やかな景観の中を散策できます。パリアフリーで車イスOK、ペット不可、4月～6月は無休営業で入園料は大人310円、小人100円、普通車310円(1H)。これからの6月はしょうぶ祭り期間となり菖蒲とアジサイの共演が観られる他、コンサートなどが行われます。食事休憩処、売店あり。



指定管理者からのお知らせ

施設営業時間変更のお知らせ

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。船舶保管施設等の営業時間についてお知らせ致します。6月から9月末までは夏時間営業となります。朝7時オープンとクレーン8時運行開始は従来通り変わりません。営業終了時間は午後6時となり1時間延長致します。これに伴いクレーン終了と最終帰港時刻が午後5時になります。ただ帰港に関しては、なるべく午後4時までに済ませて頂くようお願い致します。刻一刻変わる海況と万が一のトラブルを考えると常に余裕をもった行動が事故防止につながると思います。

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

GW は天候に恵まれ出船艇で賑わいました。釣果も様々で、アカムツやシロムツをはじめ、マハタ、イトヨリダイなどが釣れました。アマダイはキロオーバーで美味しそうです。他にオニカサゴやウツカリカサゴ、ホウボウなどでした。気になるアオモノはサバが多く釣れており、今年は当たり年の予感がします。



マハタ



シロムツ(オオメハタ)



イトヨリダイ



アカムツ



キロ超えアマダイ

小田和湾	2日(日)	10:18	干潮(12)	16:59	満潮(145)	大潮
	9日(日)	7:38	満潮(125)	14:56	干潮(35)	小潮
	16日(日)	9:52	干潮(15)	16:39	満潮(140)	大潮
	23日(日)	7:14	満潮(132)	14:19	干潮(28)	中潮
	30日(日)	9:24	干潮(20)	16:17	満潮(134)	中潮

前月に続いて干満の差が大きく、干潮時はかなり下がります。当然、座礁や海藻等によるプロペラ絡みのリスクが高まるので、沿岸部はもとより沖の暗岩礁にも充分な注意が必要です。また気温も急上昇しますので、熱中症対策もしましょう。水分多めで臨んで下さい。

トラブル回避 ワンポイント



一旦、舷を踏んで

棧橋での乗下船って緊張しますよね。疲れて帰ってきた下船時は、足元がおぼつかないことも。船の舷って結構な高さがあり、これをまたぐのは意外にたいへんです。一番あぶない状態が片足が棧橋の上、もう片足が船のデッキの上の時。棧橋に乗るためにデッキの後足に力を入れると、棧橋と船を引き離す方向に力が働きます。従って棧橋との間隔が広がり股裂き状態になって最悪の場合、落水します。さらに棧橋と船に挟まれたらもう悲惨です。そんな悲劇を避けるためにも、一度前足を舷の上に乗せてから後足を棧橋上に運んでみてはいかがでしょうか。けっこう楽に下船できますよ。

メンテナンスしましょう

皆さんご存知の通り船外機や船内機は水冷エンジンです。船外機は汲みあげた海水を冷却水路に通すことで冷やし、船内機は専用の冷却水で冷やすものの、その冷却水を海水で冷やします。どちらも海水を汲みあげるポンプ(インペラ)や水路に不具合が生じるとオーバーヒートなど故障の原因になります。これを防ぐにはインペラの定期交換や清掃が必要となりますが、忘れてならないのがサーモスタットです。これは冷却温度を適正に保つための部品で、とても重要ですが、やはり塩噛みや経年劣化で性能が発揮できなくなるので、定期交換が必要です。意外に交換されない方が多いように思われます。オーバーヒートが増えるこの時期、メンテしてみてください。



6月休日の潮回り



BANへのご加入はお済みでしょうか?

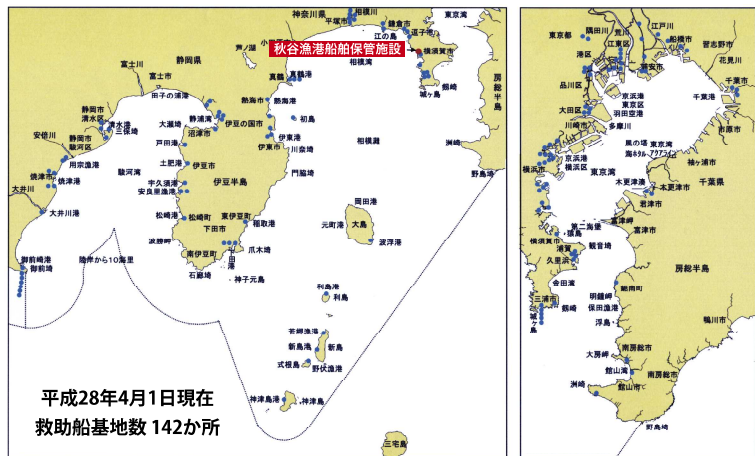
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。